

2009年9月

苦情対応プロセスの適合性に関する第三者意見書

NTTソフトウェア 初代代表取締役社長

高村 眞司



高村眞司（NTTソフトウェア初代代表取締役社長）は、株式会社日本オメガシステムの苦情対応プロセスの適合性に関し、第三者評価を行った。以下にその見解を表明する。

1. 評価目的

第三者評価の目的は、株式会社日本オメガシステムが構築した苦情対応プロセスが、JIS Q 10002:2005 (ISO10002) の要求事項に適合しているかの検証を行い、その内容について第三者から見解を表明することである。

2. 評価日

2009年9月

3. 評価方法

株式会社日本オメガシステムの苦情対応プロセス関連文書や苦情対応記録、内部資料などを用い、JIS Q 10002:2005 (ISO10002) に準拠して構築されているかを検討した。

4. 評価の結論

第三者評価の結果から、以下の通り第三者意見を表明する。

- (1) 株式会社日本オメガシステムの苦情対応プロセスと関連文書は、JIS Q 10002:2005 (ISO10002) に適合した内容であると判断する。
- (2) 株式会社日本オメガシステムの苦情対応プロセスは、同社の苦情対応プロセスの関連文書に準拠して運用され、維持されていると判断する。

以上